

2023年3月28日

各位

株式会社北洋銀行

長根産業株式会社様が SDGs(医療応援)私募債(銀行保証付私募債)を発行

長根産業株式会社様(本社:札幌市、社長:長根 弘篤氏、資本金:2千8百万円)は、2023年3月29日に第1回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(医療応援)私募債」3千万円を発行します。年限は7年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社グループは1978年創業の産業廃棄物処理業者です。石狩郡当別町に廃棄物処理施設とプラスチック資源輸出センターを備えており、あらゆる廃棄物の排出抑制、収集運搬、中間処理、最終処分までのコンサルティングと廃棄物のリサイクルを同施設で行える点を強みとしています。

中でも、道内において一般的に埋立処分されている中間処理後廃棄物(選別後残渣)は、同施設ではリサイクル率90%以上、工場・建設(新築工事)廃棄物はリサイクル率100%を達成して維持するなど、極めて高いリサイクル化が可能であり、地球環境の保全を意識した事業活動を行っています。

快適な生活空間や豊かな自然環境を維持改善するため、廃棄物の適正処理とリサイクル化率の更なる向上に努め、人と自然にやさしい会社であり続けます。

「SDGs(医療応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を「エールを北の医療へ!」*を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、社会貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることができます。

「SDGs(医療応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(医療応援)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。

*「エールを北の医療へ!」:道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取組み。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。